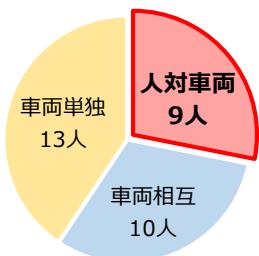




高齢歩行者の交通事故防止

令和7年中における石川県内の交通死亡事故のうち、**人対車両の被害者は全て65歳以上の高齢者でした。**

全体の事故類型別交通事故死者数



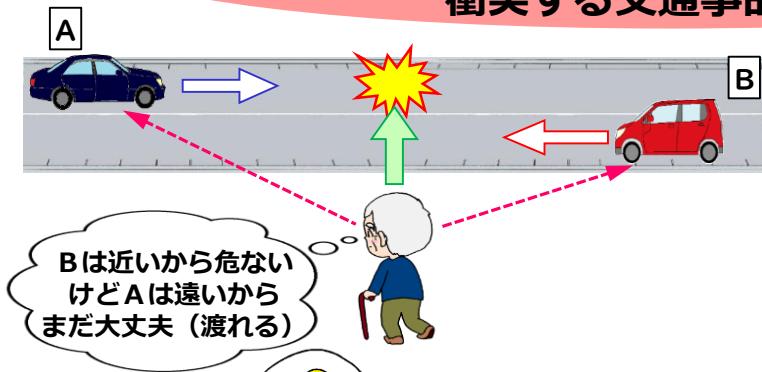
人対車両の事故死者**9人は全て高齢者**でした。

死亡事故発生率



過去10年間の県内における交通死亡事故をみると、約70%が右側からの横断歩行者との衝突です。

ドライバーから見て右から左へ横断する歩行者と衝突する交通事故が多い



歩行者側の要因

- 自分から遠く、距離があるので「車が来るより先に渡れる」という意識が働く
- 老化に伴う歩行速度の低下
- 腰が曲がって視野が狭くなる
- 「今まででは渡ることができた」という経験則

交通事故防止のポイント

- ドライバーは交通量の少ない場所や横断歩道以外でも油断せず、**道路の両側に目を向けて、横断しそうな歩行者がいないか確認**し、歩行者の近くを通る際は、**相手の動きに注意する**
- 「歩行者がいるかもしれない」など**危険を予測した「かもしれない運転」**に努め、駐車車両や対向車両の陰等、死角から出てくる歩行者に**注意する**



X(旧ツイッター)を運用しています。フォローお願いします!【石川県警察交通安全情報@IP_koutuu_anzen】

【いぬわし君の交通安全Journal】

◇ 毎月1日、15日(土・日・祝の場合、翌平日)に配信します。

◇ 県警のウェブサイトにも掲載しています。www2.police.pref.ishikawa.lg.jp/

